

新興国ソブリン・豪ドルファンド
(毎月決算型) /
新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド
(毎月決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間 (2011年2月25日～2021年2月8日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」(以下「ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」(以下「ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
運用方法	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> 主として、ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) の受益証券を通じて、新興国の国家機関 (政府関係機関・州等を含みます。) が発行する米ドル建ての債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) への投資割合は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ダイワ新興国債券ファンド (AUDクラス) では、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> 主として、ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) の受益証券を通じて、新興国の国家機関 (政府関係機関・州等を含みます。) が発行する米ドル建ての債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) への投資割合は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ダイワ新興国債券ファンド (BRLクラス) では、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書 (全体版)

第48期 (決算日 2015年3月6日)
第49期 (決算日 2015年4月6日)
第50期 (決算日 2015年5月7日)
第51期 (決算日 2015年6月8日)
第52期 (決算日 2015年7月6日)
第53期 (決算日 2015年8月6日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) / 新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)」は、このたび、第53期の決算を行ないました。

ここに、第48期～第53期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3120>

<3121>

新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)

★新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
24期末(2013年3月6日)	14,791	30	△ 1.1	12,771	0.4	95.70	△1.4	0.0	99.4	14
25期末(2013年4月8日)	15,620	30	5.8	12,899	1.0	102.19	6.8	0.0	99.2	15
26期末(2013年5月7日)	※10,956	120	※ 1.3	13,081	1.4	101.53	△0.6	0.0	98.5	15
27期末(2013年6月6日)	9,661	120	△10.7	12,362	△5.5	94.18	△7.2	0.0	97.8	32
28期末(2013年7月8日)	8,685	120	△ 8.9	11,785	△4.7	91.70	△2.6	0.0	99.0	29
29期末(2013年8月6日)	8,231	120	△ 3.8	11,888	0.9	87.40	△4.7	0.0	81.0	49
30期末(2013年9月6日)	8,127	120	0.2	11,424	△3.9	91.36	4.5	0.0	98.9	49
31期末(2013年10月7日)	8,299	120	3.6	11,911	4.3	91.86	0.5	0.0	98.9	50
32期末(2013年11月6日)	8,466	120	3.5	12,019	0.9	93.64	1.9	0.0	99.1	65
33期末(2013年12月6日)	7,999	120	△ 4.1	11,787	△1.9	92.39	△1.3	0.0	99.0	62
34期末(2014年1月6日)	8,091	120	2.7	11,946	1.3	93.98	1.7	0.0	99.0	63
35期末(2014年2月6日)	7,663	120	△ 3.8	11,855	△0.8	91.15	△3.0	0.0	96.9	54
36期末(2014年3月6日)	7,840	120	3.9	12,188	2.8	92.44	1.4	0.0	96.8	56
37期末(2014年4月7日)	8,188	120	6.0	12,453	2.2	95.82	3.7	0.0	96.8	58
38期末(2014年5月7日)	8,067	120	△ 0.0	12,674	1.8	94.98	△0.9	0.0	98.4	57
39期末(2014年6月6日)	8,175	120	2.8	12,948	2.2	95.51	0.6	0.0	97.3	64
40期末(2014年7月7日)	8,120	120	0.8	13,054	0.8	95.56	0.1	0.0	98.4	67
41期末(2014年8月6日)	7,973	120	△ 0.3	12,942	△0.9	95.38	△0.2	0.0	98.6	68
42期末(2014年9月8日)	8,139	120	3.6	13,111	1.3	98.39	3.2	0.0	97.5	61
43期末(2014年10月6日)	7,593	120	△ 5.2	12,803	△2.4	95.19	△3.3	0.0	97.3	56
44期末(2014年11月6日)	7,806	120	4.4	12,964	1.3	98.21	3.2	0.0	97.3	58
45期末(2014年12月8日)	7,889	120	2.6	12,863	△0.8	101.00	2.8	0.0	98.9	59
46期末(2015年1月6日)	7,330	120	△ 5.6	12,553	△2.4	96.78	△4.2	0.0	96.9	62
47期末(2015年2月6日)	6,924	120	△ 3.9	12,844	2.3	92.04	△4.9	0.0	98.5	58
48期末(2015年3月6日)	6,908	120	1.5	12,800	△0.3	93.48	1.6	0.0	98.1	59
49期末(2015年4月6日)	6,670	120	△ 1.7	13,050	1.9	90.91	△2.7	0.0	99.5	53
50期末(2015年5月7日)	6,812	120	3.9	13,059	0.1	94.95	4.4	0.0	98.6	54
51期末(2015年6月8日)	6,685	120	△ 0.1	12,836	△1.7	95.62	0.7	0.0	98.6	53
52期末(2015年7月6日)	6,350	80	△ 3.8	12,852	0.1	91.97	△3.8	0.0	97.9	50
53期末(2015年8月6日)	6,231	80	△ 0.6	12,844	△0.1	91.78	△0.2	0.0	98.3	54

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JP Morgan Chase & Co. の JPMorgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JP Morgan Chase & Co. の JPMorgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみならず情報に基づき作成していますが、JP Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。JP Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

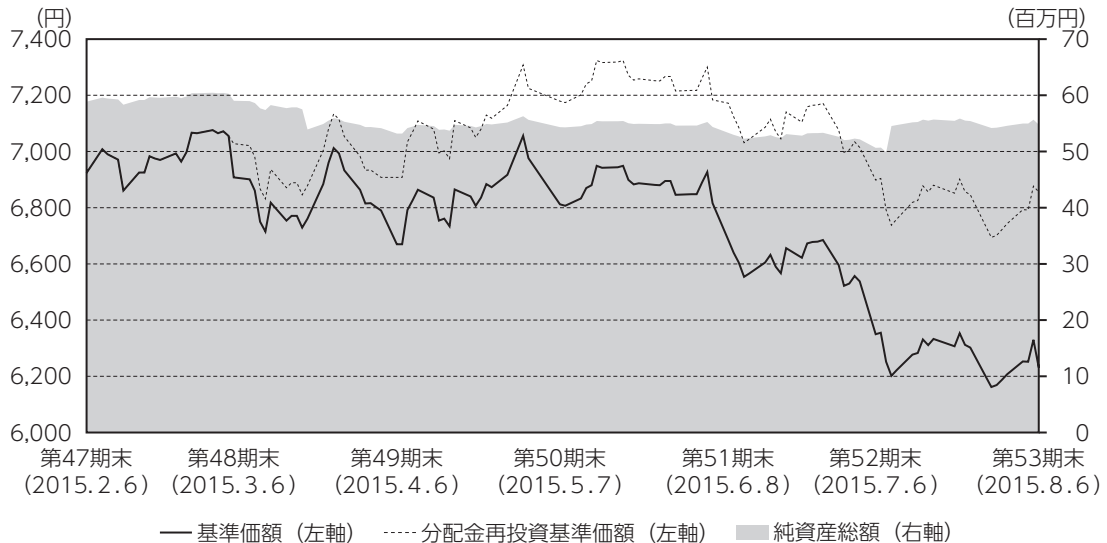
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

※2013年4月26日に受益権7口に対して10口の割合で分割を行ないました。第26期末の基準価額は受益権の分割の影響を受けています。また、第26期末の期中騰落率は、受益権の分割が基準価額に与えた影響を除いた数値です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第48期首：6,924円

第53期末：6,231円（既払分配金640円）

騰落率：△1.0%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券からの利息収入と米ドル売り／豪ドル買いの為替ヘッジプレミアム（金利差相当分の収益）が基準価額の値上がりへ寄与する一方で、米ドル建て新興国債券価格の下落と豪ドルの対円での下落が基準価額の値下がり要因となりました。

新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan・エマーゼング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第48期	(期首) 2015年2月6日	円 6,924	% -	12,844	% -	円 92.04	% -	% 0.0	% 98.5
	2月末	7,065	2.0	12,845	0.0	93.17	1.2	0.0	96.5
	(期末) 2015年3月6日	7,028	1.5	12,800	△0.3	93.48	1.6	0.0	98.1
第49期	(期首) 2015年3月6日	6,908	-	12,800	-	93.48	-	0.0	98.1
	3月末	6,815	△1.3	12,920	0.9	92.06	△1.5	0.0	97.7
	(期末) 2015年4月6日	6,790	△1.7	13,050	1.9	90.91	△2.7	0.0	99.5
第50期	(期首) 2015年4月6日	6,670	-	13,050	-	90.91	-	0.0	99.5
	4月末	7,056	5.8	13,145	0.7	95.43	5.0	0.0	96.9
	(期末) 2015年5月7日	6,932	3.9	13,059	0.1	94.95	4.4	0.0	98.6
第51期	(期首) 2015年5月7日	6,812	-	13,059	-	94.95	-	0.0	98.6
	5月末	6,846	0.5	13,039	△0.1	94.83	△0.1	0.0	98.7
	(期末) 2015年6月8日	6,805	△0.1	12,836	△1.7	95.62	0.7	0.0	98.6
第52期	(期首) 2015年6月8日	6,685	-	12,836	-	95.62	-	0.0	98.6
	6月末	6,522	△2.4	12,777	△0.5	93.93	△1.8	0.0	96.7
	(期末) 2015年7月6日	6,430	△3.8	12,852	0.1	91.97	△3.8	0.0	97.9
第53期	(期首) 2015年7月6日	6,350	-	12,852	-	91.97	-	0.0	97.9
	7月末	6,207	△2.3	12,847	△0.0	90.61	△1.5	0.0	97.0
	(期末) 2015年8月6日	6,311	△0.6	12,844	△0.1	91.78	△0.2	0.0	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○米ドル建て新興国債券市況**

米ドル建て新興国債券はマイナスの収益となりました。

2014年後半から継続した資源価格の下落傾向に底入れ感が見られたことが、資源輸出依存度の高い国に好材料となったほか、米国の経済指標の下振れから早期利上げ警戒感が後退したことから、新興国債券はおおむね買い戻される展開で始まりました。しかし、資源価格が需要や供給両面からの下落圧力によって再度調整局面となる中で、米国の経済指標の持ち直しを受けた米ドル高傾向の強まりやギリシャ支援をめぐる混乱も下押し材料となり、新興国債券は軟調な推移に転じました。米国債は、米国での経済指標の好転に加えて、主要先進国間でこれまで継続した金利低下の流れからの反動もあり、価格下落（利回りは上昇）しました。新興国債券と米国債との利回り格差はほぼ横ばいとなりました。

○為替相場

豪ドルは対円でやや下落しました。

オーストラリアでは、政策金利の引下げがあったものの市場がすでに織り込み済みであったことから、為替への影響は限定的となりました。中国経済への懸念や資源価格下落の影響で豪ドル売り圧力が続いたものの、日銀の金融緩和政策やリスクセンチメント改善を受けた円安圧力もあり、豪ドルは対円で一進一退の推移が続きました。

○短期金利市況

オーストラリアでは、景気・物価見通しの引下げに伴い2015年5月に0.25%ポイントの利下げを行ない、第53期末の政策金利は2.00%となりました。この間、F R B（米国連邦準備制度理事会）は政策金利を据え置いたことから、豪ドルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況が継続しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**○当ファンド**

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「ダイワ・ファンド・シリーズダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）」）といいます。）の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

米ドル建ての新興国債券に投資します。国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。また、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

○ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで6（年）～8（年）程度の範囲でコントロールしました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないました。

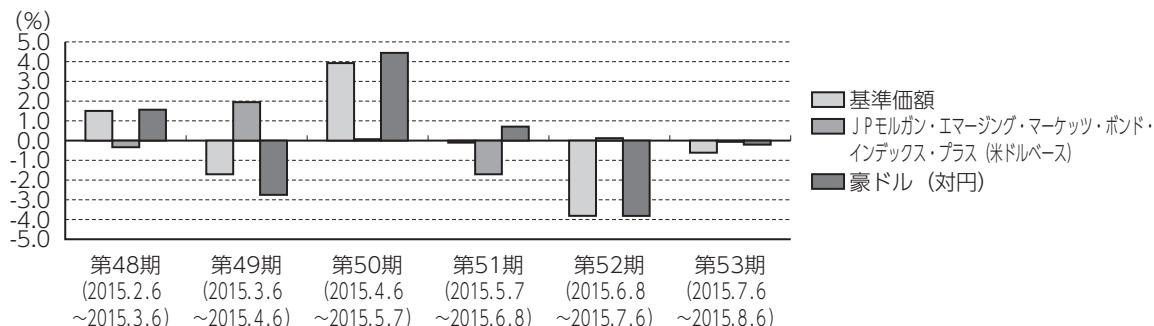
○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り分配金（税込み）は第48期～第51期は各120円、第52期および第53期は各80円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	2015年2月7日 ～2015年3月6日	2015年3月7日 ～2015年4月6日	2015年4月7日 ～2015年5月7日	2015年5月8日 ～2015年6月8日	2015年6月9日 ～2015年7月6日	2015年7月7日 ～2015年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	120	120	120	120	80	80
対基準価額比率（%）	1.71	1.77	1.73	1.76	1.24	1.27
当期の収益（円）	36	26	31	24	24	21
当期の収益以外（円）	83	93	88	95	55	58
翌期繰越分配対象額（円）	2,611	2,517	2,429	2,334	2,279	2,220

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	36.13円	26.46円	31.90円	24.68円	24.45円	21.81円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,695.37	2,611.51	2,517.97	2,429.88	2,334.56	2,279.01
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,731.50	2,637.97	2,549.88	2,454.56	2,359.02	2,300.82
(f) 分配金	120.00	120.00	120.00	120.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,611.50	2,517.97	2,429.88	2,334.56	2,279.02	2,220.82

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネーストック・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第48期～第53期		項 目 の 概 要
	(2015.2.7～2015.8.6)		
	金 額	比 率	
信託報酬	35円	0.522%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,733円です。
（投信会社）	(11)	(0.160)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(23)	(0.347)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	35	0.525	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2015年2月7日から2015年8月6日まで)

決算期	第 48 期 ~ 第 53 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国（邦貨建）	千口 78,447	千円 6,091	千口 106,259	千円 8,500

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年2月7日から2015年8月6日まで)

第 48 期				第 53 期					
買		付		売		付			
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS (ケイマン諸島)		千口 58.5	千円 4,500	円 76	DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS (ケイマン諸島)		千口 106,259	千円 8,500	円 79

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第48期～第53期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年2月7日から2015年8月6日まで)

区 分	第 48 期			第 53 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 23,899	百万円 2,000	% 8.4	百万円 -	百万円 -	% -
コール・ローン	801,056	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第48期～第53期）中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 53 期 末		比 率
	□ 数	評 価 額	
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS	千口 695,707	千円 53,860	% 98.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第47期末	第 53 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千口 0	千口 0	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年8月6日現在

項 目	第 53 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 53,860	% 97.0
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	1,681	3.0
投資信託財産総額	55,542	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年3月6日)、(2015年4月6日)、(2015年5月7日)、(2015年6月8日)、(2015年7月6日)、(2015年8月6日)現在

項 目	第 48 期 末	第 49 期 末	第 50 期 末	第 51 期 末	第 52 期 末	第 53 期 末
(A) 資産	60,098,158円	54,196,354円	55,338,252円	54,324,782円	51,338,007円	55,542,564円
コール・ローン等	2,174,066	1,269,013	1,766,785	1,764,861	1,761,811	1,681,248
投資信託受益証券(評価額)	57,923,090	52,926,339	53,570,465	52,558,919	49,575,194	53,860,314
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
(B) 負債	1,073,980	1,008,126	1,007,239	1,009,318	682,599	754,515
未払収益分配金	1,025,277	956,947	957,040	957,113	638,132	703,392
未払信託報酬	48,342	50,448	49,102	50,724	42,678	48,966
その他未払費用	361	731	1,097	1,481	1,789	2,157
(C) 純資産総額(A - B)	59,024,178	53,188,228	54,331,013	53,315,464	50,655,408	54,788,049
元本	59,807,840	55,821,944	55,827,352	55,831,647	55,836,617	61,546,801
次期繰越損益金	△ 783,662	△ 2,633,716	△ 1,496,339	△ 2,516,183	△ 5,181,209	△ 6,758,752
(D) 受け権総口数	85,439,774口	79,745,637口	79,753,363口	79,759,499口	79,766,600口	87,924,006口
1万口当り基準価額(C/D)	6,908円	6,670円	6,812円	6,685円	6,350円	6,231円

*第47期末における元本額は59,511,367円、当作成期間（第48期～第53期）中における追加設定元本額は19,840,290円、同解約元本額は17,804,856円です。

*第53期末の計算口数当りの純資産額は6,231円です。

*第53期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,758,752円です。

■損益の状況

第48期 自2015年2月7日 至2015年3月6日 第51期 自2015年5月8日 至2015年6月8日
 第49期 自2015年3月7日 至2015年4月6日 第52期 自2015年6月9日 至2015年7月6日
 第50期 自2015年4月7日 至2015年5月7日 第53期 自2015年7月7日 至2015年8月6日

項 目	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期	第 53 期
(A) 配当等収益	325,627円	261,827円	260,437円	248,002円	238,089円	241,130円
受取配当金	325,583	261,783	260,423	247,963	238,049	240,948
受取利息	44	44	14	39	40	182
(B) 有価証券売買損益	613,184	△ 1,156,339	1,883,703	△ 259,509	△ 2,221,774	△ 261,443
売買益	613,185	110,640	1,883,703	1,400	1	192,780
売買損	△ 1	△ 1,266,979	-	△ 260,909	△ 2,221,775	△ 454,223
(C) 信託報酬等	△ 48,703	△ 50,818	△ 49,468	△ 51,108	△ 42,986	△ 49,334
(D) 当期損益金(A + B + C)	890,108	△ 945,330	2,094,672	△ 62,615	△ 2,026,671	△ 69,647
(E) 前期繰越損益金	△ 10,711,454	△ 9,454,352	△ 10,610,691	△ 8,770,446	△ 9,029,955	△ 8,468,249
(F) 追加信託差損益金	10,062,961	8,722,913	7,976,720	7,273,991	6,513,549	2,482,536
(配当等相当額)	(23,029,198)	(20,825,717)	(20,081,724)	(19,380,602)	(18,622,041)	(20,037,988)
(売買損益相当額)	(△12,966,237)	(△12,102,804)	(△12,105,004)	(△12,106,611)	(△12,108,492)	(△17,555,452)
(G) 合計(D + E + F)	241,615	△ 1,676,769	△ 539,299	△ 1,559,070	△ 4,543,077	△ 6,055,360
(H) 収益分配金	△ 1,025,277	△ 956,947	△ 957,040	△ 957,113	△ 638,132	△ 703,392
次期繰越損益金(G + H)	△ 783,662	△ 2,633,716	△ 1,496,339	△ 2,516,183	△ 5,181,209	△ 6,758,752
追加信託差損益金	9,346,416	7,976,975	7,274,107	6,513,772	6,070,520	1,970,940
(配当等相当額)	(22,312,653)	(20,079,779)	(19,379,111)	(18,620,383)	(18,179,012)	(19,526,392)
(売買損益相当額)	(△12,966,237)	(△12,102,804)	(△12,105,004)	(△12,106,611)	(△12,108,492)	(△17,555,452)
繰越損益金	△ 10,130,078	△ 10,610,691	△ 8,770,446	△ 9,029,955	△ 11,251,729	△ 8,729,692

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期	第 53 期
(a) 経費控除後の配当等収益	308,732円	211,009円	254,427円	196,894円	195,103円	191,796円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	23,029,198	20,825,717	20,081,724	19,380,602	18,622,041	20,037,988
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	23,337,930	21,036,726	20,336,151	19,577,496	18,817,144	20,229,784
(f) 分配金	1,025,277	956,947	957,040	957,113	638,132	703,392
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	22,312,653	20,079,779	19,379,111	18,620,383	18,179,012	19,526,392
(h) 受益権総口数	85,439,774口	79,745,637口	79,753,363口	79,759,499口	79,766,600口	87,924,006口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期	第 53 期
1 万 口 当 り 分 配 金	120円	120円	120円	120円	80円	80円
(単 価)	(6,908円)	(6,670円)	(6,812円)	(6,685円)	(6,350円)	(6,231円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年2月6日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は7,701円です。」

★新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%		%	百万円
24期末(2013年3月6日)	12,616	40	1.1	12,771	0.4	47.42	0.5	0.0	99.3	12
25期末(2013年4月8日)	12,944	40	2.9	12,899	1.0	49.53	4.4	0.0	99.1	12
26期末(2013年5月7日)	※10,423	130	※1.9	13,081	1.4	49.34	△0.4	0.0	98.1	13
27期末(2013年6月6日)	9,331	130	△9.2	12,362	△5.5	46.68	△5.4	0.0	98.9	76
28期末(2013年7月8日)	8,318	130	△9.5	11,785	△4.7	45.00	△3.6	0.0	97.7	78
29期末(2013年8月6日)	7,867	130	△3.9	11,888	0.9	42.51	△5.5	0.0	99.0	96
30期末(2013年9月6日)	7,533	130	△2.6	11,424	△3.9	43.01	1.2	0.0	98.8	94
31期末(2013年10月7日)	7,828	130	5.6	11,911	4.3	43.98	2.3	0.0	98.7	98
32期末(2013年11月6日)	7,689	130	△0.1	12,019	0.9	43.05	△2.1	0.0	99.5	97
33期末(2013年12月6日)	7,404	130	△2.0	11,787	△1.9	43.26	0.5	0.0	99.1	98
34期末(2014年1月6日)	7,597	130	4.4	11,946	1.3	44.04	1.8	0.0	99.0	100
35期末(2014年2月6日)	7,113	130	△4.7	11,855	△0.8	42.29	△4.0	0.0	97.2	119
36期末(2014年3月6日)	7,438	130	6.4	12,188	2.8	44.15	4.4	0.0	97.4	140
37期末(2014年4月7日)	7,839	130	7.1	12,453	2.2	46.17	4.6	0.0	97.1	181
38期末(2014年5月7日)	7,817	130	1.4	12,674	1.8	45.56	△1.3	0.0	96.9	237
39期末(2014年6月6日)	7,747	130	0.8	12,948	2.2	45.27	△0.6	0.0	97.0	200
40期末(2014年7月7日)	7,843	130	2.9	13,054	0.8	46.18	2.0	0.0	98.1	203
41期末(2014年8月6日)	7,629	130	△1.1	12,942	△0.9	44.97	△2.6	0.0	98.7	200
42期末(2014年9月8日)	7,864	130	4.8	13,111	1.3	46.84	4.2	0.0	98.9	195
43期末(2014年10月6日)	7,160	130	△7.3	12,803	△2.4	44.61	△4.8	0.0	97.3	200
44期末(2014年11月6日)	7,427	130	5.5	12,964	1.3	45.73	2.5	0.0	98.1	208
45期末(2014年12月8日)	7,499	130	2.7	12,863	△0.8	46.97	2.7	0.0	98.7	210
46期末(2015年1月6日)	6,915	130	△6.1	12,553	△2.4	44.11	△6.1	0.0	97.8	200
47期末(2015年2月6日)	6,750	130	△0.5	12,844	2.3	42.79	△3.0	0.0	99.5	196
48期末(2015年3月6日)	6,204	130	△6.2	12,800	△0.3	39.98	△6.6	0.0	98.7	179
49期末(2015年4月6日)	5,866	130	△3.4	13,050	1.9	38.12	△4.7	0.0	99.2	172
50期末(2015年5月7日)	6,054	130	5.4	13,059	0.1	39.33	3.2	0.0	98.4	183
51期末(2015年6月8日)	5,844	130	△1.3	12,836	△1.7	39.94	1.6	0.0	96.9	178
52期末(2015年7月6日)	5,710	85	△0.8	12,852	0.1	39.09	△2.1	0.0	97.4	176
53期末(2015年8月6日)	5,178	85	△7.8	12,844	△0.1	35.81	△8.4	0.0	98.5	160

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JP Morgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JP Morgan・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみならず情報に基づき作成していますが、JP Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。JP Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

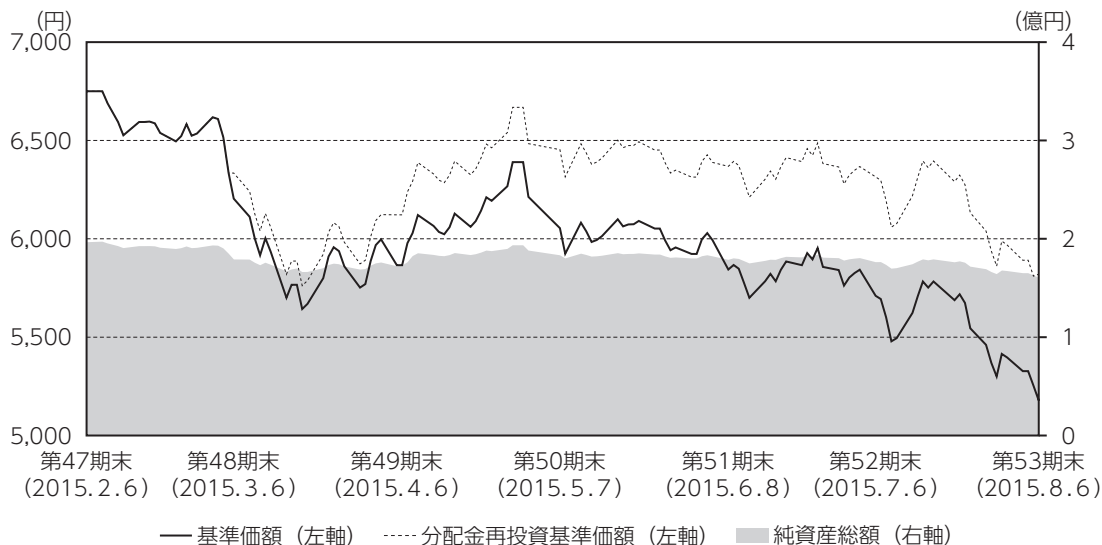
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

※2013年4月26日に受益権8口に対して10口の割合で分割を行ないました。第26期末の基準価額は受益権の分割の影響を受けています。また、第26期末の期中騰落率は、受益権の分割が基準価額に与えた影響を除いた数値です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第48期首：6,750円

第53期末：5,178円（既払分配金690円）

騰落率：△13.8%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券からの利息収入と米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替ヘッジプレミアム（金利差相当分の収益）が基準価額の値上がり寄与する一方で、米ドル建て新興国債券価格の下落とブラジル・リアルの対円での下落が基準価額の値下がり要因となりました。

新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		JPモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第48期	(期首) 2015年2月6日	円 6,750	% -	12,844	% -	円 42.79	% -	% 0.0	% 99.5
	2月末	6,535	△3.2	12,845	0.0	41.04	△4.1	0.0	97.2
	(期末) 2015年3月6日	6,334	△6.2	12,800	△0.3	39.98	△6.6	0.0	98.7
第49期	(期首) 2015年3月6日	6,204	-	12,800	-	39.98	-	0.0	98.7
	3月末	5,770	△7.0	12,920	0.9	37.19	△7.0	0.0	96.9
	(期末) 2015年4月6日	5,996	△3.4	13,050	1.9	38.12	△4.7	0.0	99.2
第50期	(期首) 2015年4月6日	5,866	-	13,050	-	38.12	-	0.0	99.2
	4月末	6,390	8.9	13,145	0.7	40.12	5.2	0.0	96.5
	(期末) 2015年5月7日	6,184	5.4	13,059	0.1	39.33	3.2	0.0	98.4
第51期	(期首) 2015年5月7日	6,054	-	13,059	-	39.33	-	0.0	98.4
	5月末	5,956	△1.6	13,039	△0.1	39.12	△0.5	0.0	98.1
	(期末) 2015年6月8日	5,974	△1.3	12,836	△1.7	39.94	1.6	0.0	96.9
第52期	(期首) 2015年6月8日	5,844	-	12,836	-	39.94	-	0.0	96.9
	6月末	5,762	△1.4	12,777	△0.5	39.27	△1.7	0.0	96.0
	(期末) 2015年7月6日	5,795	△0.8	12,852	0.1	39.09	△2.1	0.0	97.4
第53期	(期首) 2015年7月6日	5,710	-	12,852	-	39.09	-	0.0	97.4
	7月末	5,397	△5.5	12,847	△0.0	36.78	△5.9	0.0	97.0
	(期末) 2015年8月6日	5,263	△7.8	12,844	△0.1	35.81	△8.4	0.0	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券はマイナスの収益となりました。

2014年後半から継続した資源価格の下落傾向に底入れ感が見られたことが、資源輸出依存度の高い国に好材料となったほか、米国の経済指標の下振れから早期利上げ警戒感が後退したことから、新興国債券はおおむね買い戻される展開で始まりました。しかし、資源価格が需要や供給両面からの下落圧力によって再度調整局面となる中で、米国の経済指標の持ち直しを受けた米ドル高傾向の強まりやギリシャ支援をめぐる混乱も下押し材料となり、新興国債券は軟調な推移に転じました。米国債は、米国での経済指標の好転に加えて、主要先進国間でこれまで継続した金利低下の流れからの反動もあり、価格下落（利回りは上昇）しました。新興国債券と米国債との利回り格差はほぼ横ばいとなりました。

○為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

資源価格の下落とともにブラジルの景気低迷が続く中で、財政問題や政府汚職問題への懸念が高まったことから、ブラジル・レアル安となりました。

○短期金利市況

ブラジル中央銀行はインフレに対応するため2015年3月、4月、6月、7月にそれぞれ0.50%ポイントの利上げを行ない、第53期末の政策金利は14.25%となりました。この間F R B（米国連邦準備制度理事会）は政策金利を据え置いたことから、ブラジルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況が継続しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（B R Lクラス）」）といたします。）の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ新興国債券ファンド（B R Lクラス）

米ドル建ての新興国債券に投資します。国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。また、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

○ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで6（年）～8（年）程度の範囲でコントロールしました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

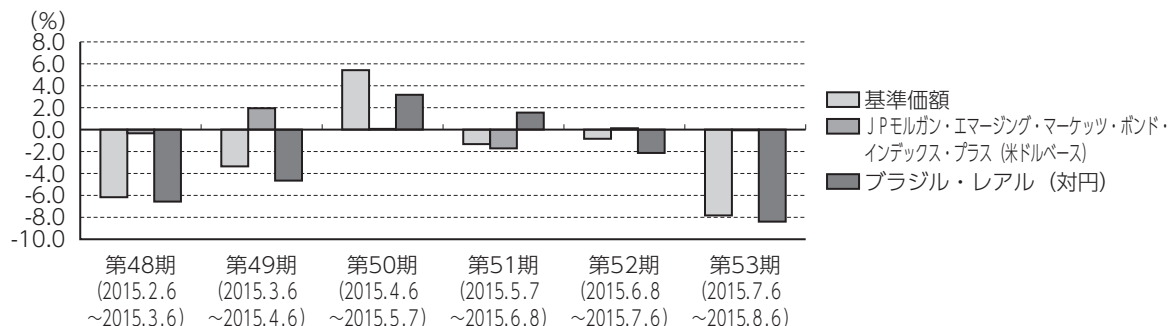
○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り分配金（税込み）は第48期～第51期は各130円、第52期および第53期は各85円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	2015年2月7日 ～2015年3月6日	2015年3月7日 ～2015年4月6日	2015年4月7日 ～2015年5月7日	2015年5月8日 ～2015年6月8日	2015年6月9日 ～2015年7月6日	2015年7月7日 ～2015年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	130	130	130	130	85	85
対基準価額比率（％）	2.05	2.17	2.10	2.18	1.47	1.62
当期の収益（円）	77	73	69	68	72	72
当期の収益以外（円）	52	56	60	61	12	12
翌期繰越分配対象額（円）	2,549	2,493	2,432	2,371	2,359	2,347

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	77.84円	73.12円	69.12円	68.97円	72.78円	72.35円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,601.65	2,549.98	2,493.10	2,432.60	2,372.00	2,359.83
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,679.49	2,623.10	2,562.22	2,501.57	2,444.79	2,432.19
(f) 分配金	130.00	130.00	130.00	130.00	85.00	85.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,549.49	2,493.10	2,432.22	2,371.57	2,359.79	2,347.19

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネーストック・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第48期～第53期		項 目 の 概 要
	(2015.2.7～2015.8.6)		
	金 額	比 率	
信託報酬	31円	0.522%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,983円です。
（投信会社）	(10)	(0.160)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(21)	(0.346)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	31	0.525	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2015年2月7日から2015年8月6日まで)

決算期	第 48 期 ~ 第 53 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	316,395	17,938	275.35	16,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年2月7日から2015年8月6日まで)

第 48 期 ~ 第 53 期							
買 付			売 付				
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	71.252	4,000	56	DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	275.35	16,000	58

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第48期～第53期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年2月7日から2015年8月6日まで)

区 分	第 48 期			第 53 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 23,899	百万円 2,000	% 8.4	百万円 -	百万円 -	% -
コール・ローン	801,056	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第48期～第53期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 53 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS	千口 3,117.432	千円 158,106	% 98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第47期末	第 53 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千口 0	千口 0	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年8月6日現在

項 目	第 53 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 158,106	% 96.9
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	5,141	3.1
投資信託財産総額	163,248	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年3月6日)、(2015年4月6日)、(2015年5月7日)、(2015年6月8日)、(2015年7月6日)、(2015年8月6日)現在

項 目	第 48 期 末	第 49 期 末	第 50 期 末	第 51 期 末	第 52 期 末	第 53 期 末
(A) 資産	188,128,920円	176,041,199円	187,363,762円	182,784,284円	179,043,952円	163,248,989円
コール・ローン等	5,478,142	5,329,076	6,958,836	9,627,996	7,272,878	5,141,166
投資信託受益証券(評価額)	176,649,776	170,711,121	180,403,924	173,155,286	171,770,072	158,106,821
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
未収入金	6,000,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	9,124,775	3,970,368	4,105,150	4,147,395	2,775,573	2,795,161
未払金	3,000,000	—	—	—	—	—
未払収益分配金	3,750,669	3,813,225	3,935,265	3,973,502	2,624,108	2,633,712
未払解約金	2,216,900	—	—	—	—	—
未払信託報酬	156,025	154,795	166,279	169,012	145,485	154,303
その他未払費用	1,181	2,348	3,606	4,881	5,980	7,146
(C) 純資産総額(A-B)	179,004,145	172,070,831	183,258,612	178,636,889	176,268,379	160,453,828
元本	230,810,414	234,660,026	242,170,191	244,523,235	246,974,926	247,878,786
次期繰越損益金	△ 51,806,269	△ 62,589,195	△ 58,911,579	△ 65,886,346	△ 70,706,547	△ 87,424,958
(D) 受益権総口数	288,513,023口	293,325,038口	302,712,745口	305,654,051口	308,718,665口	309,848,490口
1万口当り基準価額(C/D)	6,204円	5,866円	6,054円	5,844円	5,710円	5,178円

*第47期末における元本額は232,933,725円、当作成期間（第48期～第53期）中における追加設定元本額は18,699,492円、同解約元本額は3,754,431円です。

*第53期末の計算口数当りの純資産額は5,178円です。

*第53期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は87,424,958円です。

■損益の状況

第48期 自2015年2月7日 至2015年3月6日 第51期 自2015年5月8日 至2015年6月8日
 第49期 自2015年3月7日 至2015年4月6日 第52期 自2015年6月9日 至2015年7月6日
 第50期 自2015年4月7日 至2015年5月7日 第53期 自2015年7月7日 至2015年8月6日

項 目	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期	第 53 期
(A) 配当等収益	2,403,137円	2,300,943円	2,129,265円	2,278,394円	2,393,745円	2,397,379円
受取配当金	2,403,034	2,300,725	2,129,060	2,278,177	2,393,530	2,397,134
受取利息	103	218	205	217	215	245
(B) 有価証券売買損益	△14,232,070	△ 8,172,711	7,563,743	△ 4,526,815	△ 3,778,744	△16,060,385
売買益	168,053	75,706	7,563,743	1	1	1
売買損	△14,400,123	△ 8,248,417	—	△ 4,526,816	△ 3,778,745	△16,060,386
(C) 信託報酬等	△ 157,206	△ 155,962	△ 167,537	△ 170,287	△ 146,584	△ 155,469
(D) 当期損益金(A+B+C)	△11,986,139	△ 6,027,730	9,525,471	△ 2,418,708	△ 1,531,583	△13,818,475
(E) 前期繰越損益金	△27,480,382	△41,543,492	△49,716,203	△42,283,189	△46,810,004	△50,588,748
(F) 追加信託差損益金	△ 8,589,079	△11,204,748	△14,785,582	△17,210,947	△19,740,852	△20,384,023
(配当等相当額)	(75,061,110)	(74,797,300)	(75,469,432)	(74,353,684)	(73,228,243)	(73,119,269)
(売買損益相当額)	(△83,650,189)	(△86,002,048)	(△90,255,014)	(△91,564,631)	(△92,969,095)	(△93,503,292)
(G) 合計(D+E+F)	△48,055,600	△58,775,970	△54,976,314	△61,912,844	△68,082,439	△84,791,246
(H) 収益分配金	△ 3,750,669	△ 3,813,225	△ 3,935,265	△ 3,973,502	△ 2,624,108	△ 2,633,712
次期繰越損益金(G+H)	△51,806,269	△62,589,195	△58,911,579	△65,886,346	△70,706,547	△87,424,958
追加信託差損益金	△10,093,817	△12,872,992	△16,628,390	△19,076,342	△20,117,799	△20,775,825
(配当等相当額)	(73,556,372)	(73,129,056)	(73,626,624)	(72,488,289)	(72,851,296)	(72,727,467)
(売買損益相当額)	(△83,650,189)	(△86,002,048)	(△90,255,014)	(△91,564,631)	(△92,969,095)	(△93,503,292)
繰越損益金	△41,712,452	△49,716,203	△42,283,189	△46,810,004	△50,588,748	△66,649,133

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は20ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期	第 53 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,245,931円	2,144,981円	2,092,457円	2,108,107円	2,247,161円	2,241,910円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	75,061,110	74,797,300	75,469,432	74,353,684	73,228,243	73,119,269
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	77,307,041	76,942,281	77,561,889	76,461,791	75,475,404	75,361,179
(f) 分配金	3,750,669	3,813,225	3,935,265	3,973,502	2,624,108	2,633,712
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	73,556,372	73,129,056	73,626,624	72,488,289	72,851,296	72,727,467
(h) 受益権総口数	288,513,023口	293,325,038口	302,712,745口	305,654,051口	308,718,665口	309,848,490口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 48 期	第 49 期	第 50 期	第 51 期	第 52 期	第 53 期
1 万 口 当 り 分 配 金	130円	130円	130円	130円	85円	85円
(単 価)	(6,204円)	(5,866円)	(6,054円)	(5,844円)	(5,710円)	(5,178円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年2月6日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いて読み替えていただきますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は7,378円です。」

ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建
豪ドル・ヘッジクラス／ブラジル・リアル・ヘッジクラス

「新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）」および「新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）」はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」および「同 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」にそれぞれ投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年8月6日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2014年11月30日現在

(米ドル)

資産	
現預金等	1,921,233
損益を通じて公正価値で測定する金融資産	84,435,409
未収利息	1,273,244
ブローカーに対する債権	826,258
資本受益証券未収金	—
前払金および受取債権	65,685
資産合計	88,521,829
負債	
損益を通じて公正価値で測定する金融負債	(154,810)
資本受益証券未払金	(382,730)
未払費用	(152,905)
負債合計（買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	(690,445)
買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	87,831,384
日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	4,726,861
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	3,015,532
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	656,712
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	173,352
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	1,187,008
日本円建（日本円・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当たり純資産	88円
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当たり純資産	69円
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当たり純資産	89円
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当たり純資産	71.80米ドル
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）買戻可能参加型受益証券の1受益証券当たり純資産	58.68米ドル

損益計算書

2014年11月30日で終了する会計年度

(米ドル)

収入

債券の利子収入	6,287,785
損益を通じて公正価値で測定する金融資産および負債の純利益（純損失）	638,404
収入（損失）合計	<u>6,926,189</u>

営業費用

受託および管理事務代行報酬	(104,754)
管理報酬	(20,949)
投資運用報酬	(419,019)
副管理事務代行報酬	(46,677)
保管報酬	(26,029)
管理サービス提供会社報酬	(195,700)
販売会社報酬	(489,245)
代行協会員報酬	(97,848)
監査報酬	(21,139)
法律顧問料	(26,035)
その他の費用	(24,423)
営業費用合計	<u>(1,471,818)</u>

純利益（純損失） 5,454,371

金融費用

既払分配金	(11,175,096)
	<u>(11,175,096)</u>
買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の事業による減少額	<u>(5,720,725)</u>

「新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）」および「新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）」はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」および「同 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」にそれぞれ投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2015年8月6日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

ポートフォリオ明細書

2014年11月30日現在

額面	銘柄	市場価格 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
	国債		
1,900,000	Brazilian Government International Bond 8.25% 20/01/2034	2,669,500	3.04
500,000	Brazilian Government International Bond 12.75% 15/01/2020	737,500	0.84
1,000,000	Colombia Government International Bond 4.375% 12/07/2021	1,070,687	1.22
2,000,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/03/2019	2,394,750	2.73
1,000,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/09/2037	1,362,500	1.55
500,000	Croatia Government International Bond 6.625% 14/07/2020	555,600	0.63
1,000,000	Croatia Government International Bond 6.75% 05/11/2019	1,117,500	1.27
2,000,000	Hungary Government International Bond 6.25% 29/01/2020	2,276,060	2.59
1,000,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	1,343,400	1.53
1,500,000	Indonesia Government International Bond 6.625% 17/02/2037	1,799,670	2.05
1,000,000	Indonesia Government International Bond 7.75% 17/01/2038	1,348,510	1.54
1,500,000	Indonesia Government International Bond 8.5% 12/10/2035	2,122,500	2.42
2,000,000	Lithuania Government International Bond 6.625% 01/02/2022	2,436,910	2.77
1,800,000	Lithuania Government International Bond 7.375% 11/02/2020	2,210,481	2.52
500,000	Mexico Government International Bond 5.75% 12/10/2110	534,055	0.61
3,500,000	Mexico Government International Bond 6.05% 11/01/2040	4,278,750	4.87
2,000,000	Mexico Government International Bond 6.75% 27/09/2034	2,600,622	2.96
2,000,000	Panama Government International Bond 8.875% 30/09/2027	2,890,000	3.29
1,500,000	Peruvian Government International Bond 5.625% 18/11/2050	1,760,474	2.00
500,000	Peruvian Government International Bond 8.75% 21/11/2033	782,297	0.89
1,300,000	Philippine Government International Bond 7.75% 14/01/2031	1,873,144	2.13
1,000,000	Philippine Government International Bond 8.375% 17/06/2019	1,269,070	1.45
2,000,000	Philippine Government International Bond 9.5% 02/02/2030	3,239,640	3.69
500,000	Philippine Government International Bond 9.875% 15/01/2019	654,665	0.75
1,000,000	Philippine Government International Bond 10.625% 16/03/2025	1,606,960	1.83
500,000	Romanian Government International Bond 6.125% 22/01/2044	596,250	0.68
3,000,000	Romanian Government International Bond 6.75% 07/02/2022	3,607,500	4.11
917,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 7.5% 31/03/2030	1,006,407	1.15
1,500,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 11% 24/07/2018	1,828,500	2.08
2,000,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 12.75% 24/06/2028	3,160,000	3.60
1,000,000	South Africa Government International Bond 5.5% 09/03/2020	1,102,145	1.25

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

額面	銘柄	市場価格 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
1,000,000	Turkey Government International Bond 5.625% 30/03/2021	1,111,968	1.27
1,000,000	Turkey Government International Bond 5.75% 22/03/2024	1,113,750	1.27
1,000,000	Turkey Government International Bond 6.25% 26/09/2022	1,156,880	1.32
300,000	Turkey Government International Bond 6.625% 17/02/2045	373,344	0.43
2,000,000	Turkey Government International Bond 6.75% 03/04/2018	2,252,000	2.56
500,000	Turkey Government International Bond 6.75% 30/05/2040	625,210	0.71
1,000,000	Turkey Government International Bond 7% 05/06/2020	1,180,255	1.34
1,500,000	Turkey Government International Bond 7.375% 05/02/2025	1,895,580	2.16
1,500,000	Ukraine Government International Bond 6.58% 21/11/2016	1,163,550	1.32
500,000	Ukraine Government International Bond 6.875% 23/09/2015	421,250	0.48
500,000	Ukraine Government International Bond 7.5% 17/04/2023	362,500	0.41
400,000	Venezuela Government International Bond 6% 09/12/2020	195,000	0.22
1,200,000	Venezuela Government International Bond 7% 31/03/2038	570,000	0.65
2,200,000	Venezuela Government International Bond 8.25% 13/10/2024	1,097,800	1.25
2,500,000	Venezuela Government International Bond 9.25% 07/05/2028	1,287,500	1.47
500,000	Venezuela Government International Bond 9.375% 13/01/2034	257,500	0.29
	政府系機関債		
2,000,000	Export Credit Bank of Turkey 5% 23/09/2021	2,067,500	2.35
3,000,000	Export Credit Bank of Turkey 5.875% 24/04/2019	3,261,750	3.71
3,000,000	Hrvatska Elektroprivreda 6% 09/11/2017	3,168,900	3.61
1,000,000	Pertamina Persero PT 4.875% 03/05/2022	1,032,410	1.18
200,000	Pertamina Persero PT 5.625% 20/05/2043	194,750	0.22
1,000,000	Petroleos de Venezuela SA 6% 16/05/2024	451,000	0.51
1,000,000	Petroleos Mexicanos 3.5% 18/07/2018	1,046,524	1.19
500,000	Petroleos Mexicanos 6.5% 02/06/2041	583,130	0.66
500,000	Power Sector Assets & Li 7.25% 27/05/2019	598,125	0.68
500,000	Transnet SOC Ltd 4% 26/07/2022	481,250	0.55
	投資ポートフォリオの合計	<u>84,185,473</u>	<u>95.85</u>
	その他の純資産（外国為替先渡契約における未実現利益（損失）を含む）	<u>3,645,911</u>	<u>4.15</u>
	買戻可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	<u>87,831,384</u>	<u>100.00</u>

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2014年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	未実現利益 (米ドル)
日本円 (ブラジル・リアル・ヘッジ) クラス ブラジル・リアル	4,580,383	米ドル	1,756,147	2014年12月30日	6,012
米ドル (豪ドル・ヘッジ) クラス 米ドル	64,755	豪ドル	75,346	2014年12月30日	595
米ドル (ブラジル・リアル・ヘッジ) クラス ブラジル・リアル	184,916,838	米ドル	70,898,259	2014年12月30日	242,860
米ドル	25,391	ブラジル・リアル	64,780	2014年12月30日	469
外国為替先渡契約の未実現利益総額					249,936

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	未実現損失 (米ドル)
日本円 (豪ドル・ヘッジ) クラス 豪ドル	587,585	米ドル	505,271	2014年12月30日	(4,917)
日本円 (ブラジル・リアル・ヘッジ) クラス ブラジル・リアル	54,388	米ドル	21,318	2014年12月30日	(393)
日本円 (日本円・ヘッジ) クラス 日本円	410,187,086	米ドル	3,484,785	2014年12月30日	(26,446)
米ドル (豪ドル・ヘッジ) クラス 豪ドル	14,833,161	米ドル	12,753,996	2014年12月30日	(123,010)
米ドル	18,200	豪ドル	21,375	2014年12月30日	(1)
米ドル (ブラジル・リアル・ヘッジ) クラス ブラジル・リアル	5,916	米ドル	2,319	2014年12月30日	(43)
外国為替先渡契約の未実現損失総額					(154,810)

<補足情報>

当ファンド（新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第53期の決算日（2015年8月6日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を26ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年2月7日から2015年8月6日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
520	国庫短期証券 2015/6/22	2,999,976			
536	国庫短期証券 2015/9/7	2,000,000			
538	国庫短期証券 2015/9/14	1,999,998			
540	国庫短期証券 2015/9/24	1,999,998			
512	国庫短期証券 2015/5/18	1,799,994			
532	国庫短期証券 2015/8/17	1,500,000			
516	国庫短期証券 2015/6/8	1,499,993			
542	国庫短期証券 2015/10/5	1,000,000			
491	国庫短期証券 2015/5/14	999,999			
515	国庫短期証券 2015/6/1	999,999			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年8月6日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（19,946,516千円）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2015年8月6日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
国債証券	11,500,000	11,499,993	57.4	—	—	—	—	57.4

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年8月6日現在							
区 分	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
			%	千円	千円		
国債証券	532	国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,000	2015/08/17	
	535	国庫短期証券	—	1,000,000	999,997	2015/08/31	
	536	国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000	2015/09/07	
	538	国庫短期証券	—	2,000,000	1,999,999	2015/09/14	
	540	国庫短期証券	—	2,000,000	1,999,998	2015/09/24	
	541	国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/09/28	
	542	国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/10/05	
	544	国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/10/13	
合 計	銘 柄 数	8銘柄		11,500,000	11,499,993		
	金 額						

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第5期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

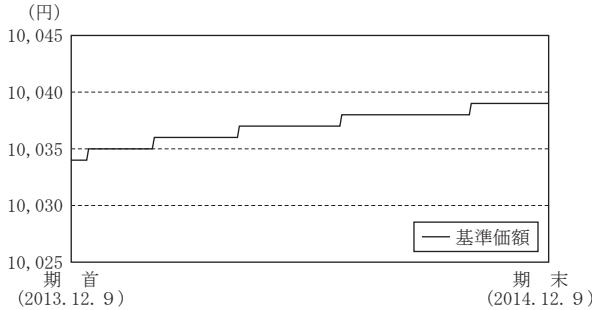
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率
	円	%	
(期首) 2013年12月9日	10,034	—	69.6
12月末	10,035	0.0	63.0
2014年1月末	10,035	0.0	70.9
2月末	10,036	0.0	65.8
3月末	10,036	0.0	67.1
4月末	10,037	0.0	69.1
5月末	10,037	0.0	69.1
6月末	10,037	0.0	67.6
7月末	10,038	0.0	72.5
8月末	10,038	0.0	73.1
9月末	10,038	0.0	68.8
10月末	10,039	0.0	64.6
11月末	10,039	0.0	64.6
(期末) 2014年12月9日	10,039	0.0	58.5

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,034円 期末：10,039円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

国 内	買 付 額	売 付 額
国 債 証 券	2,599,774	(2,690,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
464 国庫短期証券 2015/1/14	149,999		
419 国庫短期証券 2014/12/22	99,999		
477 国庫短期証券 2014/12/8	99,996		
475 国庫短期証券 2014/11/25	99,992		
454 国庫短期証券 2014/8/25	99,990		
433 国庫短期証券 2014/5/26	99,988		
493 国庫短期証券 2015/2/23	89,998		
473 国庫短期証券 2014/11/17	79,995		
452 国庫短期証券 2014/8/18	79,991		
431 国庫短期証券 2014/5/19	79,991		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期			期 末			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちB以下格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国 債 証 券	480,000	479,995	58.5	—	—	—	58.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期		評 価 額	償還年月日
		年 利 率	額 面 金 額		
		%	千 円	千 円	
国債証券	479 国庫短期証券	—	70,000	69,999	2014/12/15
	419 国庫短期証券	—	100,000	99,999	2014/12/22
	464 国庫短期証券	—	150,000	149,999	2015/01/14
	490 国庫短期証券	—	70,000	69,997	2015/02/09
	493 国庫短期証券	—	90,000	89,998	2015/02/23
合計	銘柄数 金額	5銘柄	480,000	479,995	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期		評 価 額	比 率
	千 円	%		
公 社 債	479,995	58.5		
コール・ローン等、その他	340,319	41.5		
投資信託財産総額	820,315	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期	末
(A) 資 産	820,315,287円	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	340,319,449	
社 債 (評価額)	479,995,838	
(B) 負 債	—	
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	820,315,287	
元 本	817,136,908	
次 期 繰 越 損 益 金	3,178,379	
(D) 受 取 信 託 差 損 益 金	817,136,908円	
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,039円	

* 期首における元本額は815,881,793円、当期中における追加設定元本額は358,153,378円、同解約元本額は356,898,263円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）998円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジあり）112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジなし）73,734,556円、ダイワ米国バンクロン・ファンド（為替ヘッジあり）2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド（為替ヘッジあり）2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクロン・ファンド（為替ヘッジあり）2014-11 9,962円、新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり/毎月決算型）999円、アジア高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり/毎月決算型）999円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Aコース4,988,527円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Bコース2,494,264円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Cコース999,197円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド2 Aコース698,255円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド2 Bコース458,853円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Aコース1,994,416円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Bコース648,186円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Cコース179,498円、世界優先証券ファンド（為替ヘッジあり/限定追加型）998円、U S短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり/毎月決算型）3,988,832円、U S短期高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり/年1回決算型）4,984円、ダイワ/シュロダー・グローバル高利回りCBファンド（限定追加型）為替ヘッジあり7,009,001円、ダイワ/シュロダー・グローバル高利回りCBファンド（限定追加型）為替ヘッジなし904,221円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド 一成長の福音（つちおと）-11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ277,939,483円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ155,681,197円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース（毎月分配型）4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・

コース（毎月分配型）4,981,569円、ダイワU S短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり/年1回決算型）199,295円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり（毎月分配型）399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし（毎月分配型）99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース（毎月分配型）399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース（毎月分配型）99,771円、ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）20,016,725円、ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）4,000,959円、ダイワ/ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）- ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）- ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース（毎月分配型）99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）- ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）- ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）- ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース（毎月分配型）1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース11,961,723円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,039円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	423,234円
受 取 利 息	423,234
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,048
売 買 損 益	2,048
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	425,282
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	2,803,343
(E) 解 約 差 損 益 金	△1,321,868
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,271,622
(G) 合 計 (C+D+E+F)	3,178,379
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	3,178,379

(注1) 解約差損益金は、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金は、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・ 書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・ 投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・ 書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。